

高校生まちづくりミーティング概要

テーマ：「未来の匝瑳市を考えよう～若い世代が求める条件～」

- ・この街に住みたいと思ってもらうための方法
- ・街のにぎわいを創り出すにはどうすべきか

- 1 日 時 令和5年11月15日（水）16時～17時20分
- 2 場 所 匝瑳市役所議会棟2階第2委員会室
- 3 参加者 高校：千葉県立匝瑳高等学校生徒及び敬愛大学八日市場高等学校生徒
10人、両校の引率教諭3人
市：市長、秘書課長、企画課長

4 概 要

- (1) 開会
- (2) 市長あいさつ
- (3) 自己紹介
- (4) 意見交換会
- (5) 市長御礼あいさつ
- (6) 閉会

5 意見交換会概要

市長

それではこれから皆さんとの意見交換を進めたいと思います。

今回のテーマである「未来の匝瑳市を考えよう」ということで若い世代が求める条件について忌憚のない意見をお願いします。

まずは、どのようにしていけば若者がこの街に住みたいと思ってもらえるのかという点について意見を伺い、意見交換を行いたい。

それでは内田さんから意見を聞かせていただきたい。

敬愛大学八日市場高校・内田

私は働く場所を中心にこのテーマについて考え、工業団地や生活の場所などを整備し、企業を増やすべきとの結論に達しました。例えば駅や学校の近くに一定の場所を開発し住宅地整備やスクールバスの整備、保育園の新設などを行って働きながら安心

して暮らせる場所を確保していくべきであると思います。

匝瑳市は自然が多く環境はいい。企業誘致に加え、子育て関連などの施設を増やして子育てしやすい街にしていけば若者から選ばれる街になると思います。

市長

働く場所というのはこれから皆さんが地元に残るためにも一番重要なところと考える。

今は働き方も変わってきており、皆さんの世代は終身雇用というものに縛られずにさまざまなことにチャレンジしたり、新たなモノを生み出したり、自分で会社を興していく世代にシフトしていくと思う。

銚子連絡道路が年明けの3月末までに開通する予定となっている。これから東京とつながる新しいパイプラインができる中でその恩恵を活かすため、さまざまな産業の受け皿となる工業団地を整備する計画を進めている。今週から地元への説明会を行っていく予定である。この場所を雇用の場を生みながら地域産業を活性化できるような工業団地にしていきたい。

匝瑳市は基本的に農業が主要産業である。これをさらに伸ばせるような農作物を加工する工場の整備や最近流行している工場見学もできるようにしていきたい。この工業団地が人を引き付ける場所になればいいと考えている。このような働く場の整備を中心に据えつつ、子育て施策も進めていき安心して子育てができる街づくりを行っていきたい。

次は、川口さん。意見をお願いします。

敬愛大学八日市場高校・川口

自分はアミューズメント施設を市内に作るべきと考える。また電車の本数を増便できれば匝瑳市に住みたいと思えるようになると思う。

市長

具体的にはどのようなアミューズメント施設が若者には必要と考えるか。

敬愛大学八日市場高校・川口

ボウリング場やカラオケ店があればいいと思う。

市長

アミューズメント施設以外で電車の話があったが、やはり出掛けるにしても電車の本数がもう少しあったほうが自由に出られるということか。そのような経験もあったということか。

敬愛大学八日市場高校・川口

ありました。

市長

電車の本数に関しては、一時間に一本ではいろいろ活動しづらいと皆が同じように考えていると思う。

JR とは、いろいろ話し合いの場を設けて増便の要望はしている。乗降人数が多ければそれだけ多く電車を走らせるメリットがあるのだが、八日市場駅のように利用者数が少ないと本数を増やした分のコスト回収が見込めないため、増便はなかなか厳しいとの回答をもらっている。

そのような状況であるが、八日市場駅は学生の皆さんが多く利用しており、これからも電車で通い続けられるようにしていくことが大事だと思っており、対応をいろいろ考えているところである。

駅の話が出たが電車の待ち時間が楽しくなるような施設についての意見はあるか。例えば駅に本棚を設置するような。

匝瑳高校・井上

スイーツの自動販売機やアイスの自動販売機があるといいと思う。

市長

ちなみにどこかにそういったものがあるのか。

匝瑳高校・井上

駅の近くではないが旭市にケーキ屋と提携した自動販売機が設置されている。缶の中にケーキが入っているものが今流行っているので駅にあったらいいなと思う。

市長

参考にさせていただく。

続いて林君お願いします。

敬愛大学八日市場高校・林（航）

自分は若者が楽しめる施設やイベントを増やすのがいいと考える。

例えば八日市場ドームの体育館や公園を利用してイベントを行えば、市外から参加者が増え、より匝瑳市の魅力について理解してくれる人が増えると考えている。

また、子育てしやすい環境づくりもこの先は大事になってくると考える。

市長

楽しめるイベントとのことだが、11月4日にそうさ記念公園で行われた「IT'S SHOW

TIME」にこの中で参加した人はいるか。

匠瑛高校・井上

インスタグラムのストーリーで拝見しました。

市長

どんなイベントを行えば、高校生などが喜ぶか。

敬愛大学八日市場高校・林（航）

自分が好きなものを出品できるフリーマーケット。子ども服などが出品されることで子育て支援の面、SDGsの面の両方に対応できていいと思う。

市長

SDGsと子育て支援を合わせながらということか。

やはり若い人の関心のある事項の一つにSDGsはあるのか。

敬愛大学八日市場高校・林（航）

そうです。

市長

これからを生きる皆さんは環境のみならずそういったことに関心があると。

続いて林さんお願いします。

敬愛大学八日市場高校・林（奈）

ここ数年のコロナ禍で孤独をすごく感じてしまった人は多いと思う。他の人と話せるコミュニケーションの場がたくさんあれば若い人はすごく住みたいと思うのではないか。子育ての面で考えると「読み聞かせ会」などを開催すれば、子育て世代にも住みやすいと思ってもらえると思う。

市長

皆さんは中学生のころ、コロナ禍で修学旅行に行けなかった経験がある。

確かに交流の場があったらいいと思う。交流の場所で何か一緒にできる仕組みや仕掛けが準備できるといいと思う。

今は交流といえばSNSが中心になってきていると思うが、皆さんはどのSNSを多く利用しているのか。

敬愛大学八日市場高校・林（奈）

インスタグラムやLINEを多く利用しています。

市長

やはり高校生世代はインスタグラムやLINEの利用が多い。

匝瑳市でも今度、年明けを目安に公式 LINE をやりたいと考えており、現在準備を進めている。

ちなみに高校生同士が交流するイベント等に関して皆さんが考えている案などはあるか。

敬愛大学八日市場高校・林（奈）

学校対抗のスポーツ大会があれば楽しいのではないか。

市長

確かにスポーツなどのイベントは皆が一つになれる。

続いて石毛君、お願いします。

敬愛大学八日市場高校・石毛

自分は駅の構内や周辺をにぎやかにしたい。若者が多い街には駅周辺にさまざまな施設が集まっているイメージがある。匝瑳市の場合、ファミリーマートと匝りの里の二つしかない。少し行けばマクドナルドはあるが、駅周辺ににぎわいを創りたい。駅の周りに人が集まれる場所を作ればいいのではないか。

あとは駅の構内とトイレが汚い。市の玄関口は綺麗にしてもらいたい。

市長

トイレについては匝瑳市が管理しており、構内は JR が管理している。確かにトイレはいつも濡れている感じで汚い印象を与えていると思う。

私自身も駅前をもっとにぎやかにしたいと考えている。人がいて活気がある感じの場所に企業はお店が出店したいと思うものである。そのようになれるよう一つ一つ活性化を進めていく。

例えばカラオケやボウリング場という話もあったが、駅前にはこういった施設があった方がいいとの意見あるか。

敬愛大学八日市場高校・石毛

本屋やゲームセンターがあればいいと思う。

市長

そういった施設を呼び込めるように努めたい。

続いて匝瑳高校の井上さん、お願いします。

匝瑳高校・井上

私は、川口さんや石毛さんの意見と被る部分があるが必要なものは「インスタ映えするカフェ」そして先ほどゲームセンターやアミューズメントパークなどの意見が出

ていたが、今の若い人たちはプリクラを撮るのが趣味の場合が多いので「プリクラの設置」これらを行い、中高生に興味を持ってもらうことが第一歩となると思う。

駅周辺に活気がないので駅周辺に新しい施設が欲しい。

市長

確かに匝瑳市にはそういったものはない。インスタ映えするのであれば必ずしもメジャーなものでなくともいいのか。

匝瑳高校・井上

新大久保にあるような韓国系のカフェや名前を入れられるカフェなどがあれば推し活などで人が集まるのではないか。

市長

名前が入れられるとはどういうことか。

匝瑳高校・井上

そういったカフェではフレンチトーストやパンケーキの皿の下に推しの名前を入れたり、バースデープレートで友達の名前を入れることができる。これをやれば人が集まると思う。

市長

斬新なアイデアありがとうございます。

次は松田さんお願いします。

匝瑳高校・松田

匝瑳市は学校が多く、家族世帯の人が多く印象があるため、この特徴を生かして「子育てをしやすい環境」が整った街を目指すと思う。例として夜間でも学生が安心して道を歩けるよう、街灯を増やしたり、シングルマザー・シングルファーザーを対象とした街に溶け込みやすくするための交流カフェを設けたりすると人が集まってくると思う。

市長

やはり匝瑳市はまだ外灯が少なく街中が暗いイメージがあるのか。

匝瑳高校・松田

そのように思います。

市長

子育て環境にあるシングルマザーなどがうまく地元溶け込めていない話を聞いたことがあるのか。

匝瑳高校・松田

私がおのように思っていて、おのような人たちへの支援ができれば地域の結びつきがより強くなっていくと思う。

市長

支援が届くようにしていきたい。

続いては今津君お願いします。

匝瑳高校・今津

ミーティングに参加するにあたり、住みたい街ランキングを調べてきたが、3位が船橋市、2位が流山市、1位が浦安市だった。3市の共通点を独自に検証したところ、ポイントは「水辺」と「子育て」であった。このことから水辺を感じられるスポットと子育てがしやすい点を匝瑳市に生かすことが求められる。

公園の整備や新設を検討してもらいたい。匝瑳市には自然の豊かさはあるのでそれを活用して子どもや親世代に過ごしやすい遊び場を提供してはどうか。

自分が以前、平和地区で生活していた時に経験したことだが、地域に人も少なく、買い物ができる場所も少なかった。買い物で母が困っていたという印象が強い。活気の有無の差ではないが、ああいった地域への移動販売車やちょっとしたお店があればいいと思う。

市長

確かに水辺と一緒にいる公園は匝瑳市にはない。子育てしやすい場所のイメージは確かにそうかもしれない。公園の数はそれなりにあるが、過ごしやすい場所として考えると確かに住みたい街にある公園のイメージとは異なっている。

匝瑳高校・今津

都会だと公園に噴水があったり、人工の川が流れていたりしている。匝瑳市でも導入してはどうか。

市長

噴水や川の周りに合わせて木が生えていたり、木陰があったりする公園のようなものか。

買い物の移動販売については、高齢化が進み、買い物に行けない人が増えたことから、さまざまな所と提携して既に実施しているところである。確かに移動販売が来てくれば買い物は楽になるが、店舗で多くの商品が並んでいるところでの買い物とはまた異なる。高齢者が外出するための足の確保としてデマンド交通のような要所間の

移動を助ける取り組みも併せて推進しているところである。

次は石井さんお願いします。

匝瑳高校・石井

若者にこの街に住んでもらうためには、まずは匝瑳市がどんな場所かを知ってもらう必要があると考える。匝瑳市ならではの行事、小規模な行事でも SNS に掲載して匝瑳市が魅力的な所であるとアピールできれば住むきっかけになるのではないかな。

市長

匝瑳市にはいろいろなものがあり、深く知ってもらったら、訪れてみたい。行ってみたい。行事に参加してみたい。と思ってもらえる余地があると思っている。

今までは、そういった PR が不十分であったように感じている。シティプロモーションなどの市を知ってもらう取り組みに力を入れてやっているところである。

情報発信の仕方などを市職員に教育したり、効果的な情報発信の仕方を専門家から教示してもらったり、SNS を通じた情報発信をしてくれるシティアンバサダーに大使のお願いをするなど現在、情報発信に力を入れているところである。

まだまだ情報発信の取り組みは足りていないと思う。世代ごとに情報を受け取る媒体が違うことから情報がうまく伝わっていない点も感じているので、まずは知ってもらうところからスタートしたい。どんどん情報発信を行っていき、匝瑳市に興味を持ってもらい、関係を構築していく。匝瑳市に足を運んでもらえば匝瑳市はいいところだと思ってもらえるはずである。

最終的に匝瑳市に住んでもらうところにまで繋げていきたい。そのための第一歩、最初の情報発信に取り組み始めたところである。

続いて白石さんお願いします。

匝瑳高校・白石

観光情報などが記載されたパンフレットを発行し、人目の付く場所に設置してはどうか。毎年行われている夏祭りや保育園などの子育て情報、公園などのおすすめスポット情報などをパンフレットに掲載し、人が多く利用する駅などに設置してはどうか。

市長

先ほどシティプロモーションで、市を知ってもらうために SNS を利用していると述べたが、パンフレットやポスターも作成して活用している。移住相談会の場などに持っていき、匝瑳市のいいところを簡単に分かりやすくポイントを絞って説明している。情報量が多いと見ている人が嫌になってしまう。パンフレットは今年から作成してお

り、秋以降のイベントで順次活用している。

駅には配架していないが匝りの里などに配架している。人目につく場所に置かせてもらい、多くの人にパンフレットを手にとってもらい、知ってもらうことが大事。

総合的なパンフレットとして「まっふる匝瑛」があり、祭りであったり、飯高檀林であったり、海であったり、食であったり、という市の見どころを掲載している。

時間もあっという間に過ぎてしまい、もう一つくらいしか意見交換ができない。市のキャッチコピーについては後日、教えていただければと思う。

次のテーマ「もし自分たちがまちづくりに関わったらどんな方法で街のにぎわいを創り出すか」ということで意見をいただきたい。

それでは内田さんお願いします。

匝瑛高校・井上

PR用パンフレットやポスターに記載してある「お祭り」への参加や学校主催のイベントなどを通じて街のにぎわいを創り出したいと考えている。祭りへの参加はSDGsが話題になっている昨今、ペットボトルを使った輪投げや的当てなどのゲームがある祭りをすることで参加者もSDGsへの関心が高まると思う。

学校主催のイベントについては市の祭りに学校として何か出店することで他校とのふれあいや地域の人とのつながりができ、にぎわいを創れると思う。

市長

多くの人に匝瑛市の祭りへ参加してもらい、その熱量を生で体験してもらいたいと思っている。祭りは個人的な知り合いがいないと入りにくいところがある。地区ごとに実施している部分があるので敷居が高いのかもしれない。もう少し簡単に参加できるような工夫があったらいいと思う。お祭りは匝瑛市観光の目玉でもあるのでそのような所でうまく関わりを作れたらと思う。

先ほどSDGsについて触れた意見があった。SDGsに関連する話題と思うのでお知らせしたい。この度、匝瑛市が「脱炭素先行地域」に選ばれた。これは国が全国に脱炭素のモデルとなる地域を100カ所作っていきこうという計画が元になっており、匝瑛市が「ゼロカーボンシティそうさ」を掲げ、その実現のための活動に取り組んできた結果、国に選定された。脱炭素先行地域になり、これからは自然エネルギーの活用や二酸化炭素の排出抑制などの取り組みを市として全面的に取り組んでいく予定である。

そういった中、脱炭素の取り組みを広げる学校を作っていくことを考えている。今後、皆さんに関わってもらえることが出てくると思うので皆さんには「匝瑛市が脱炭素

先行地域に選ばれた」と広めてもらいたい。また友達にも拡散してもらいたい。自分たちからこの「脱炭素」について調べてもらえたら嬉しい。

匝瑳高校は100周年を迎える。ぜひ学校行事と関われるものが出来たらと思う。

続いて松田さんお願いします。

匝瑳高校・松田

匝瑳市内に限らず、どこもシャッター街になっている。町全体が閉鎖的な印象を受けるのでシャッターに彩りを与えることを目的にシャッターアートを作成し、明るく開放的な雰囲気を作り出せれば自然とにぎわいが戻ってくるのではないかな。

人が集まるだけでなく地域一丸での活動を行うことで地域内での人々の結びつきも深まるのではないかな。

市長

それは地域の人たちが中心となってデザインを決めていくことになるかな。だれに協力してもらえばよいか。

匝瑳高校・松田

学生が中心となり、地域のお年寄りや住民と協力してシャッターが閉まっているところや壁などに絵を描いて観光スポットとすれば人がたくさん集まるのではないかと考えている。

市長

ちなみに松田さんは絵を描いたりするのですか。

匝瑳高校・松田

中学校の時に美術部であったので少しだけ絵を描いていました。

市長

シャッター街と聞くと暗いイメージがあるのでそういったことで明るくできたらいいと自分も考えていた。それが映えるスポットになり人が集まる場所になっていけばいい。人が集まってくればカフェなどの開設などの話にもつながってくる。シャッターが閉まったままではなく再び開くようになればいいと思う。ぜひ参考にしたい。

続いて今津さんお願いします。

匝瑳高校・今津

匝瑳市といえば植木や花の苗などの産業が盛んであるのでボタニカルカフェなどはいかがでしょうか。今、都会ではそのような草木に囲まれたカフェがあるので作ってみてはどうかな。あとは都会での生活に疲れた人がリラクセスするためのコテージ風ホテルなど

をやってみるのもいいのではないかと考える。

市長

実はこの前、コテージ風のホテルの導入について別の人から意見をもらっていた。

旧野栄町には望洋荘という宿泊施設があったが、現在は更地となっている。跡地活用を考え、そのような施設導入について検討を進めていたところである。これが匝瑳市にできれば珍しいものになりそうである。植木や自然などは匝瑳市の得意分野である。これらを上手く活かしていければ思う。

続いて石井さん。

匝瑳高校・石井

最初のテーマの際にも提言しているが匝瑳市の行事を SNS で PR することで興味を持った人たちが祭り等に興味を持ち、おのずと参加者が増えると思う。このことで街ににぎわいを創り出せるのではないかと思う。

市長

ちなみに SNS は活用していますか。

匝瑳高校・石井

はい。

市長

高校生目線で匝瑳市を PR するとすれば祭りがメインとなるか。観光する場所として人気が出そうな場所などがあれば教えてもらいたい。

匝瑳高校・石井

匝瑳市は自然が豊かなので都会では見ることのできない自然の魅力を伝えられればいいのではないか。

市長

皆さんも参加しやすくなるようなイベントや SNS に投稿できるような場所を匝瑳市が立ち上げ、写真を撮って投稿してもらおう企画を行ったらやってみたいと思うか。皆さんからの視点での街の切り取り方があったら楽しいと思う。ぜひ皆さんが参加しやすいような企画を考えていきたい。

続いて白石さんお願いします。

匝瑳高校・白石

季節に合った植物、例えば春の桜や夏のひまわりなどの季節の植物を公園に植えるのがいいと思う。

市長

確かに匝瑳市には天神山公園の桜などがあるが、銚子のひまわり畑などもすごかった記憶がある。皆さんが知っているよかった場所があれば参考に教えてもらいたい。

参加者からの意見

小見川のツツジ、旭市袋公園の桜、旭市のヒガンバナ街道、多古町のアジサイなど

匝瑳高校・白石

この季節、イルミネーションを行う場所はインスタ映えする。

ポケットパークは、この時期イルミネーションを行っていて綺麗である。

市長

実は環境について考えることのできるイルミネーションなどを構想している。

太陽光発電で昼間に電気を蓄え、貯めた電力で夜にイルミネーションを点灯させることを考えている。

このことについて皆さんにボランティアで協力をお願いした場合、力を貸してもらえるか。

一同

ぜひ参加させていただきたい。

市長

ありがとうございます。

それでは次は内田さんお願いします。

敬愛大学八日市場高校・内田

私は祭りや市の行うイベントに高校生としてボランティア参加する方法がいいと思う。私の高校は部活として匝瑳市のボランティアに参加することが多い。

SNS を活用した PR を行う場合、ハッシュタグを見ただけで匝瑳市のことだと分かるものを作って写真とハッシュタグを見ただけで匝瑳市を連想でき、興味を持てるものを作るのがいいと思う。

市長

皆さんの若い力をボランティアなどいろいろな所で活かせるのではないかと思う。25 日からボランティアフェスタがあり、市内でボランティア活動を行っている団体の紹介や活動表彰などを公民館と図書館で行う予定である。自分にもできる活動があるかもしれないのでこの機会に知ってもらえるとありがたい。活動の PR もこちらからどんどん行うので協働の取り組みを皆さんと一緒にやっていこうと市とし

を進めているところである。ここにうまく繋げられたらいいと思う。

ハッシュタグの活用であるが、ハッシュタグキャンペーンを現在行っている。PRが弱い。本来活用してもらいたい世代に届いていないことは我々の弱いところである。ぜひ皆さんに匝瑳市をハッシュタグ匝瑳で周知をお願いできればと思う。

続いて川口さんお願いします。

敬愛大学八日市場高校・川口

そうさ記念公園でイベントがあったとのことだが自分は JRC というボランティア部に所属しているのでこういったイベントを JRC で行い、街のにぎわいを創っていただけたらと思う。

市長

ボランティアフェスタもあるのでぜひ参加してもらいたい。

続いて林さんお願いします。

敬愛大学八日市場高校・林（航）

みんなで楽しめるイベントを実施してはどうか。例えば八日市場ドームやアリーナを使ってのバスケットボール教室など。先日、中学生に向けたバスケットボール教室の手伝いをした経験から、小学生などに範囲を拡大して実施したらいいのではないかと考えた。

中学生に向けた野球教室にオール匝瑳というものがあるが、野栄中学校に元プロ野球選手を招いて野球教室を行ったことをインスタグラムで知った。やはりプロの選手が指導することで市外からくる人も増えて街のにぎわいを生み出せるのではないかとと思う。

市長

この前のバスケットボール教室は直接関わったとのことだが、どのような経緯か。どこかのクラブチームに所属しているのか。

敬愛大学八日市場高校・林（航）

高校の部活に所属しており、部活として関わりました。

市長

小中学生向けにイベントを行っていくと。

確かにスポーツは地域の活性化にいいと思っている。地元からプロになるような人が出てくればそれだけで活性化につながると思う。

続いて林さん。

敬愛大学八日市場高校・林（奈）

私はお笑いイベントを行いたいと考えている。個人的にソーサマンのコントが見たい。匝瑳高校の出身者にはお笑い芸人の空気階段の鈴木もぐらさんもいるので地元出身の有名人を呼んでいろいろなイベントを企画したり音楽フェスを行ったり、地元アイドルをテレビに出演させるなどのメディア活用をしていけば市が盛り上がっていくのではないかな。

市長

自分も音楽フェスをやったらいいなと思っているが、なかなか実現できていない。貴重な意見ありがとうございます。

最後に石毛さんお願いします。

敬愛大学八日市場高校・石毛

意見がかぶってしまうが、芸能人を呼んで撮影などを行ったりするのがいいと思う。

また、JRC 以外でもボランティア活動の輪を広げていけば、イベントなどで人が多く集まってくるのではないかな。

市長

よかっぺ祭りなどの市民参加型のお祭りがあるが、そういった場でなにか高校生に関わってもらいたい。若い世代である高校生などがちょうど抜け落ちてしまっている。そういったところで関わってもらって模擬店などを出してもらいたい。

敬愛大学八日市場高校・林（奈）

そこに匝瑳高校と八日市場敬愛の軽音部を出してもらい音楽フェスを行ってはどうかな。

市長

ぜひ参加してもらいたい。うまくコラボできるようにしたい。

やはり皆さん自身もまちづくりに関わったら「もっとこんなことがしたい」などの意見があると今日のミーティングを通して感じたところである。

ぜひこれらの意見を活かせるようなことを考えていきたい。今日いただいたさまざまな意見も上手く活かせるようにしたい。ありがとうございました。

今日は皆さんから本当にいろいろな良いアイデアをいただき、匝瑳市を良くしたいというまちづくりへの熱い思いを皆さんが持っていることを直接感じる事ができました。

こういった意見を活かしていかなければならない。本来であれば頻繁にコミュニケーションをとって課題に取り組んでいかなければならないが、このミーティングが年1回のサイクルになってしまっている。今後もさまざまな行事を通じて一緒になってまちづくりをできたらと思っている。本日は貴重な時間をいただきありがとうございました。

以上